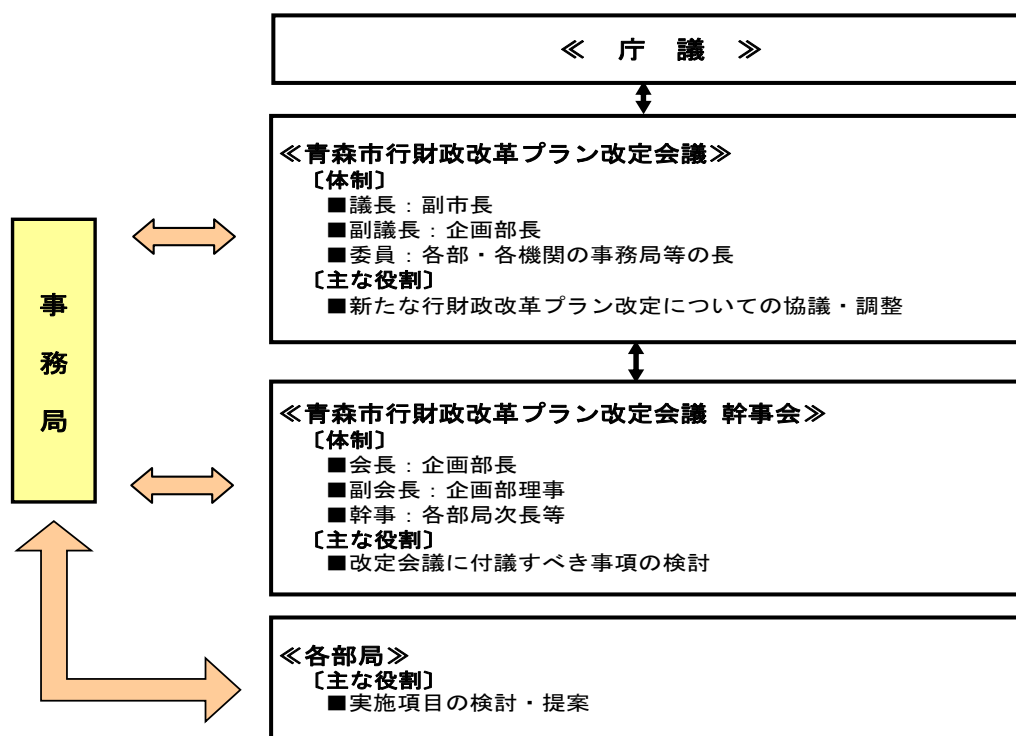


青森市行財政改革プランの改定について〔報告〕

- 1 計画名 青森市行財政改革プラン
- 2 計画期間 2019年度～2023年度(5か年)
- 3 改定の趣旨
市においては、限られた経営資源の下、将来にわたって、市民ニーズと時代の変化に即応した質の高い行政サービスを提供していくとともに、その基盤となる持続可能な行政構造を構築し、堅持していくことが重要である。
このためには、引き続き効果的・効率的な行政経営に努めながら、社会経済情勢の変化を踏まえ、行財政運営に新たな取組を加えるなど、更なる行財政改革が必要である。
このことから、今後の市の行財政改革の方向性や具体的方策を明らかにし、職員一丸となって積極的に取り組んでいくため、行財政改革プランを改定するものである。
- 4 改定の背景
本市では、昭和55年から行財政改革を進め、昭和60年に「青森市行財政改革大綱」を策定し、民間委託、組織・機構の見直し、給与・定員管理の適正化、事務事業の見直しなど、行政改革に関する国の指針や本市の課題等を踏まえ、基本となる方針の見直しを行いながら、積極的な行財政改革を進めてきた。
本市の行財政改革プランは、平成28年2月に策定した「青森市行財政改革プラン2016」の計画期間が平成32年度までであり、現在、3年目となっているものの、3つの緊急課題に一定の方向性が示され、本市が抱える真の緊急課題である人口減少へ立ち向かうための新たなまちづくりとして多極型の「コンパクト・プラス・ネットワーク」へまちづくりの方針が大きく転換したことを踏まえ、「新たなまちづくり」の基本となる総合計画を平成30年度に改定することとしており、総合計画を推進し下支えする行財政改革プランについても改定し、平成31年度以降も引き続き積極的に行財政改革に取り組んでいくものである。
- 5 改定体制 下図のとおり。
- 6 スケジュール 右図のとおり。

5 青森市行財政改革プランの改定体制



6 青森市行財政改革プランの改定スケジュール

	議会	庁議	改定会議・幹事会	各部署・事務局等	
平成30年度	4月		プラン改定報告	【各部署】 ○実施項目の検討 【事務局】 ○取組の体系検討 ○実施項目の調整	
	5月		○改定理由 ○スケジュール ○改定体制 ○実施項目の各部署検討依頼		
	6月	第2回定例会			
	7月				
	8月			素案(案)	実施項目の検討 素案(案)の作成
	9月	第3回定例会			
	10月				素案(案)各部署意見照会
	11月		議会へ素案説明・意見聴取	素案決定(報告)	【順次調整】 実施項目の最終決定 財政的効果額の算定
	12月	第4回定例会			
	1月			プラン(案)	
	2月		議会へプラン説明	プラン決定(報告)	
	3月	第1回定例会			